

超解像顕微鏡 SR GSD・共焦点顕微鏡 SP5 II HyD デモ

◆日時：10月25日(火)～28日(金) ※25日は午後のみ、28日は午前のみ

【午前の部】 9:00～11:00

【午後の部】 13:00～15:00 16:00～18:00

◆場所：山手3号館5階東

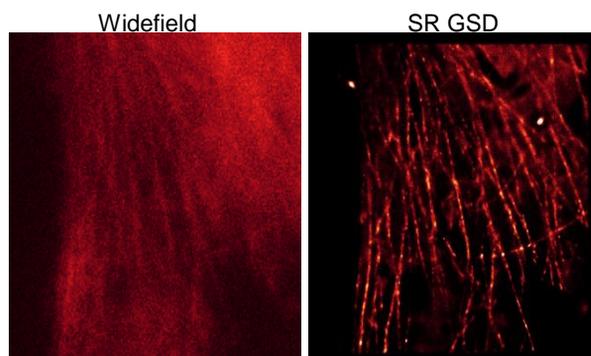
◆申込方法：9月30日(金)までにメールまたはお電話にてお申し込みください。

連絡先：ライカマイクロシステムズ株式会社 松田 (052-222-3939)

koji.matsuda@leica-microsystems.co.jp

■ 超解像顕微鏡 SR GSD ※事前に試料調整の打ち合わせをライカスタッフと行っていただきます

光学顕微鏡の分解能の限界を超えることができるGSD (Ground State Depletion) 技術を採用し、蛍光分子のプリンキング (明滅) の原理により最小分解能20nmを実現しました。一般的な蛍光色素が使用可能です。



Sample: tubulin - TMR
Courtesy: Dr. Okada
Department of Cell Biology and Anatomy,
Graduate School of Medicine, University of Tokyo

■ 共焦点顕微鏡 SP5 II HyD

ハイブリッド検出器を搭載した共焦点顕微鏡です。この検出器HyDは通常の光電子倍增管 (PMT) の約2～3倍の感度があるだけでなく、増幅過程におけるノイズの増幅がなくS/Nが劇的に向上します。フォトンカウンティング法も可能となり、圧倒的な画質の他、レシオイメージング、FRET、画像相関などの定量的測定も可能となります。

